

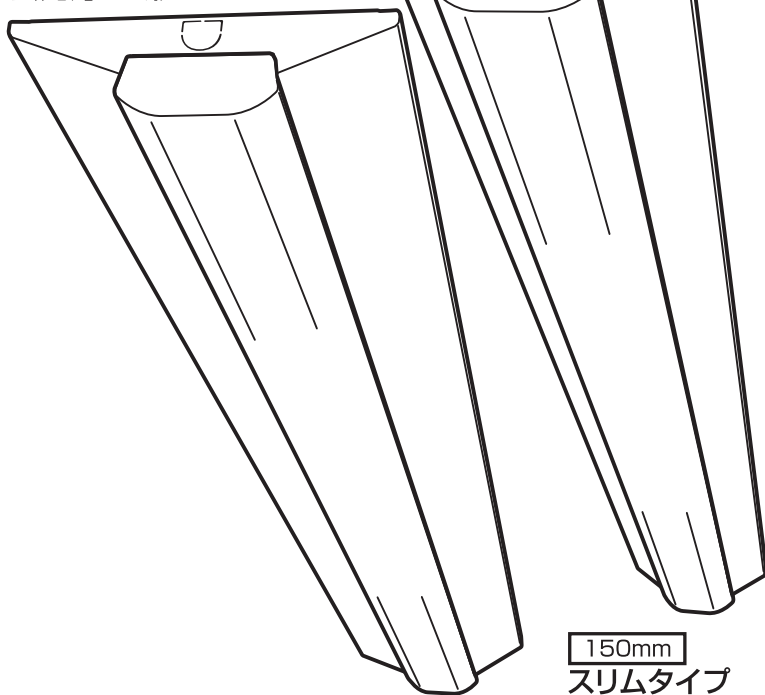
# LEDベースライト

## 取扱説明書

この度は、日動工業のLEDベースライトをお買い上げいただき、厚くお礼申し上げます。  
 ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、本製品の内容と性能を十分にご理解の上で、  
 適切な取扱いと保守をおこなってください。  
 また、取扱説明書はいつでも取出せるよう大切に保管してください。

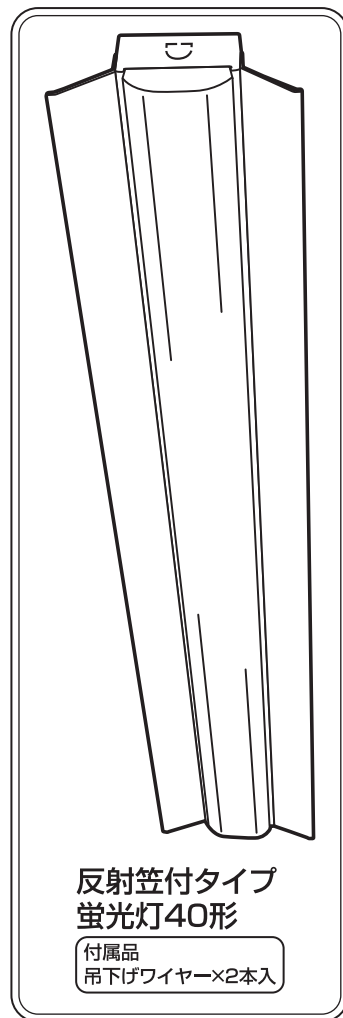
230mm

ワイドタイプ  
 蛍光灯40形



150mm

スリムタイプ  
 蛍光灯40形



反射笠付タイプ  
 蛍光灯40形

付属品  
 吊下げワイヤー×2本入

## 安全のための注意喚起





記載内容の注意事項は、想定される危害や損害を注意喚起シンボルで警告表示しています。

本製品を正しくご使用いただき、使用者および周囲の人々への危害、損害を未然に防止するためのものです。
















誤った取扱いや不適切な設置をすると重大な事故や致命傷になるような事態もありますので「安全のための注意喚起」・「警告」・「注意」を必ず、お読みいただき細心の注意をはらって正しくお使いください。

### 注意喚起シンボル

●注意喚起シンボルは一般的な場合を示しています。

	<b>警告</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こる可能性があり、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
	<b>注意</b>	取扱いを誤った場合に、危険な状態が起こる可能性があり、中程度の障害や軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害などの発生が想定される場合。
	<b>強制</b>	<b>必須事項</b> ：しなければならないこと。 ※図の中や近くに指示内容や注意事項が描かれているものもあります。
	<b>禁止</b>	<b>禁止事項</b> ：してはならないこと。 ※図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。

**照明器具の配線工事は必ず電気店など、電気の専門家(有資格者)がおこなってください。資格のない人の配線工事は法律で禁止されています。**

使用場所	使用環境温度	入力電圧範囲	防水性能
<b>屋内の一般的な場所</b> 振動や衝撃の多い場所、腐食性ガスの発生する場所、塩害地域では使用しないでください。	-20℃～40℃	85～240V	<b>屋内型</b> 防雨型ではありません。屋外では使用しないでください。
 <b>警告</b> ※取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を示します。			
 ●お客様での修理や改造は絶対におやめください。 修理や改造は感電・破壊・火災・誤作動など、重大な事故につながるおそれがあります。  ●本製品は必ず当社製BSLシリーズ用ベースとLEDユニットをあわせてご使用ください。落下・感電・火災の原因になります。  ●LEDユニットのパネルは樹脂製のため、取扱いに注意してください。破損によるケガの原因になります。破損した場合は、すぐに電源を切り、交換してください。  ●LEDユニットが破損した状態で使用しないでください。落下・感電・火災の原因になります。  ●発煙や異臭などの異常が発生した場合すぐに電源を切って販売元または、当社へご連絡ください。火災や感電の原因になります。  ●LEDユニットを取りはずす場合は、必ず電源を切ってからおこなってください。感電の原因になります。  ●施工は、取付方法に従い、確実におこなってください。取付けに不備があると、落下・感電・火災の原因になります。			
 <b>注意</b> ※取扱いを誤った場合、危険な状態が起こる可能性があり、傷害や軽傷などを負う可能性や物的損害の発生が想定される場合を示します。			
 ●入力電源は入力電圧範囲内で使用してください。感電・火災の原因になります。  ●使用環境温度は、必ず守ってください。使用環境温度をこえる場所では、ちらつき・短寿命の原因になります。  ●本製品は、次のような環境でご使用にならないでください。 ①腐食性ガスが発生する場所 ②電界や磁界の影響を受ける場所 ③引火性物質がある場所  ●LEDユニットのパネルはポリカーボネート製のため、直射日光のあたる場所や蛍光灯が近接する場所、紫外線の多い場所、有機溶剤が使用される場所などでは使用しないでください。パネルの劣化・破損の原因となります。  ●電源線には、耐熱チューブをかぶせてご使用ください。感電・火災の原因になります。  ●安全に使用するために、1年に1回は自主点検をおこなってください。3年に1回は工事店などの専門家による点検をおこなってください。また、3年以上経過している場合は、入念に点検をおこなってください。異常のまま使用すると、火災・感電・落下などの原因になります。 ●照明器具には寿命があります。一般的な使用で8～10年程で外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。定期的に点検・交換をしてください。 ●本製品は、LEDの寿命が50000時間(設計寿命)となっているため、長年にわたり光源交換の必要がありません。但し使用中の故障への対応や安全にご使用いただくための定期点検をおこなう必要があります。 ※安全点検をおこなう際は、当社HPIに安全点検項目などを掲載しておりますので、ご活用ください。 <a href="http://www.nichido-ind.co.jp/check.html">http://www.nichido-ind.co.jp/check.html</a>			

### 使用上のご注意

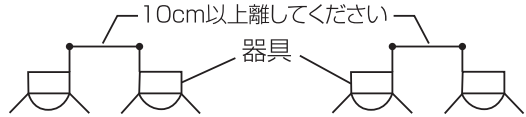
- LEDにはバラツキがあるため、同一型式製品でも発光色や明るさが異なる場合があります。
- 光源を直視しないでください。目に悪影響をおよぼす可能性があります。

### 保守上のご注意

- 器具の清掃について…汚れを落とす場合は、中性の洗剤を浸した柔らかい布をよくしぼって拭取り、洗剤が器具に残らないように乾いた布で仕上げてください。シンナーやベンジンなどの揮発性のものおよび酸・アルカリ性の洗剤などで拭いたり、直接殺虫剤をかけたりしないでください。変質による器具の破損や変色の原因となります。

## 施工上のご注意

- 器具を密集して取付けないでください。密集させて取付けると、加熱により故障の原因になります。
- 電源線の器具間送り配線は、器具内のスペースが狭くなっていますので、天井裏に戻して配線することを推奨します。



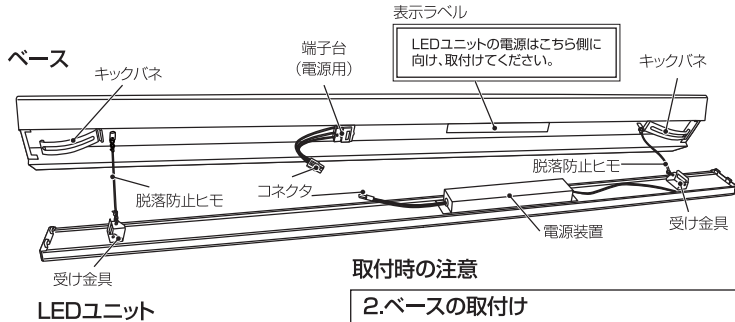
## 各部名称と取付方法

### 1. 取付前の確認

- 既設器具取替えの場合、周辺機器の電気容量を確認する。不備があると感電・火災の原因になります。
- 器具質量に十分耐えるよう、取付ボルトまたは木ネジ取付部(ネジ掛り代)強度を確保する。取付ボルトはW3/8またはM10を使用する。
- 反射笠付を吊下げの場合は、器具質量に十分耐えられる、梁などにしっかりと固定してください。不備があると器具落下の原因になります。

### 2. ベースの取付け

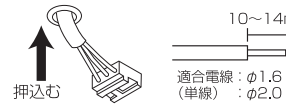
- 電源線・アース線をベースの電源穴から引込んでおく。灯具に電源線を引込む際、電源プッシングがついていない電源穴を使用する場合は、必ず電源プッシングを付替えてください。
- ベースを天井に直付けする場合は、取付ボルトまたは、木ネジで確実に取付ける。(取付ボルト推奨トルク値: 1.5N・m) 不備があると器具落下の原因になります。
- 反射笠付ベースを吊下げる場合は、付属の吊下げワイヤーで、取付面に適合したビスなどを使用し、脱落のないよう固定してください。



### 取付時の注意

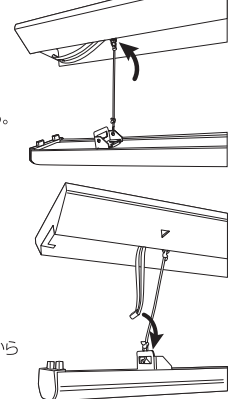
#### 2. ベースの取付け

電源線接続後、余分な電源線はLEDユニットとあたらないよう、電源穴へ押込むか、電源線を押付けて処理すること。



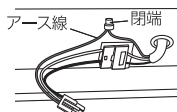
#### 4. LEDユニットの引掛け

LEDユニットの脱落防止ヒモをベースに引掛ける。



### 3. 電源線・アース線の接続

- 電源線・アース線を確実に結線してください。アース線は、閉端を使用してください



### 4. LEDユニットの引掛け

- 脱落防止ヒモをベースに引掛け、キックパネを、LEDユニットの受け金具の角穴に引掛ける。取付けが不完全な場合、LEDユニット落下の原因になります。

### 5. コネクタの接続

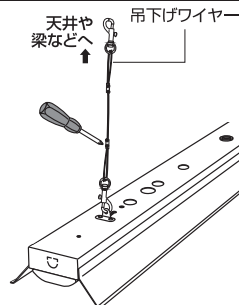
- ベースとLEDユニットのコネクタを確実に接続する。『カチッ』と音がするまではめ込んでください。接続が不完全な場合、火災の原因になります。

### 6. LEDユニットの取付けと交換

- コネクタを挟まないようLEDユニットをベース内へ押し上げる。
- 交換の際はLEDユニットを引下げ、キックパネの引掛りをはずし、脱落防止ヒモをベースからはずします。

## 吊下げワイヤーの取付方法(反射笠付タイプ)

反射笠付のベースライトを吊下げて使用する場合は、図のように天井や梁などの頑丈な場所に吊下げワイヤーを取付け、落下しないよう固定してください。また、設置場所は本製品の総質量に耐えられる場所に設置してください。



- ※ 取付例は推奨の取付方法です。取付場所や環境にあった設置をしてください。

## 反射笠の取りはずし

- 反射笠を取りはずすことで、スリムタイプとしても使用できます。

- 反射笠を固定しているビスをすべてはずしてください。
- 反射笠を少し持ち上げ、引掛りをはずしてください。

